

保健講話 5月22日(水)

5/22日(水)に保健講話で国立大学法人鳴門教育大学大学院 余郷裕次様に絵本のひみつについてお話をいただきました。

絵本の読み聞かせには、読み手からの愛情を感じることで心が安定し、自分や他者を愛する心を育む効果や想像力、集中力、コミュニケーション能力を高める効果があるようです。講話では絵本の読み聞かせを通して読み手と聞き手が感動を共有する瞬間を体験し、自己理解と他者理解を促す機会を設けていただきました。高校生達にとって絵本を読む機会は幼い頃に比べると減っているため、大変興味を持ち熱心に耳を傾けていました。

